

本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山に囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壌に恵まれた農村地帯です。その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（昭和47～平成元）として整備された地域で、施設の老朽化や維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されている中、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。

### 【地区概要】

面積：・田 150 ha、 ・畑 25 ha

施設：

・開水路 27.4 km    ・パイプライン 19.9 km    ・農道 35.7 km    ・ため池 7 箇所

### ◆地域の交流活動◆

#### 交流会の計画



〈交流会の進め方を協議する実行委員会〉

いつ:平成20年度から

農地・水保全管理交付金事業をきっかけに、広範囲な活動組織のため、伝統行事を復活させ、地域住民の交流を通じ農村地域の活性化に向けた計画をした。

いつ:平成26年ころ

関係地域全体によるどんと焼きと農村環境を考える地域間交流会を実施した。



〈どんと焼きの様子〉



〈青空講演会の様子〉

いつ:平成27年ころ

都市住民(消費者)との交流を通じ、地域環境、農村環境保全の大切さを考える講演会をイベント開催に併せ実施した。

いつ:平成27年ころ

子ども会を中心に自然環境や身近な生き物の観察等を通じ、農村地域の環境を守る大切さを学ぶ交流会ができた。



〈魚放流の様子〉

### ◆今年から新しく取り組んだこと◆

#### 畑地の耕作放棄地対策



水田と共に、高齢化や後継者不足による畑地の放棄地が顕著になっていることから、その対策、解消作業を行う。

### ◆今後の展望◆

高齢化や後継者不足のため、増え始めた耕作放棄地の現状を把握し、地主との連携、農地の有効活用について各集落で話し合える体制づくりや供用部分の草刈作業の軽減策等を模索していく。

また、老朽化した施設の補修、更新等を計画的に整備していく予定です。

### ◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月	素掘り排水路のコンクリート化
11月	市役所報告会
11月～12月	パイプライン清掃業務
11月～1月	用水路の更新工事
12月～1月	放棄地の現況把握と体制づくり
12月～1月	排水路の泥上げ
1月	年初めの交流会(どんと焼き)
2月～3月	先進地視察・点検等